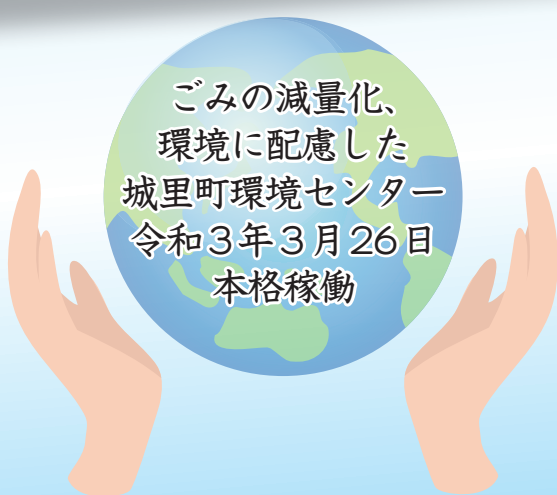


議会だより



城里町環境センター



ごみの減量化、
環境に配慮した
城里町環境センター
令和3年3月26日
本格稼働

令和3年度 予算の概要……………	2
予算特別委員会報告……………	4
第1回定例会で決まったこと……………	6
審議した議案と各議員の賛否……………	10
議会の動き……………	12
一般質問 町政を問う……………	13
追跡調査・編集後記……………	18

第1回
定例会

令和3年度
当初予算が成立！
総額178億5,667万1千円

当初予算総額178億5,667万1千円で議会上程

令和3年度
一般会計予算 修正動議により5,456万9千円の減額案
4名の議員から修正動議が提出されました

一般会計修正の内容

《児童福祉総務費》

・旧常北幼稚園を放課後児童クラブとして整備するための解体・実施設計費4,534万4千円を減額

《保育所費》

・町立ななかいこども園移転新築のための実施設計費922万5千円を減額

計101億9,000万円 を 計101億3,543万1千円に減額

減額を提案した理由

- ・現在、石塚小学校の開放学級を旧畜連跡地に建設しているので、すぐ近くである旧常北幼稚園に放課後児童クラブを整備する予算は不要である
- ・入所する子どもが激減し園の運営も危ぶまれる中、ななかいこども園を移転建築する予算は不要である

一般会計予算に関する質疑

質疑 七会地区光ファイバー網の設備更新事業4,459万1千円は、本当に必要なのか。17年前にインターネットを整備したのは防災無線としてで、各家庭のインターネットが理由ではない。今回、七会地区にも防災無線が整備されたことから、行政が整備し年間1千万円かけて維持管理するのではなく、ポケットWi-Fi等の別の方法を考えた方がよいのでは。

答弁 現在利用者は300名弱おり、経年劣化のために機械を交換するもので、ポケットWi-Fi等の使用も承知しているが、安定的なインターネット環境を整えるため更新事業にご理解いただきたい。

令和3年度 一般会計予算修正案は **否決**

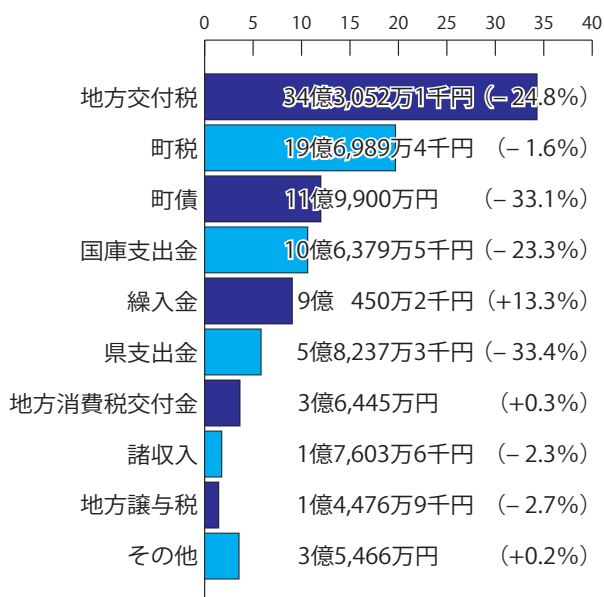
賛成 6
反対 7

令和3年度一般会計予算を原案のとおり可決しました。

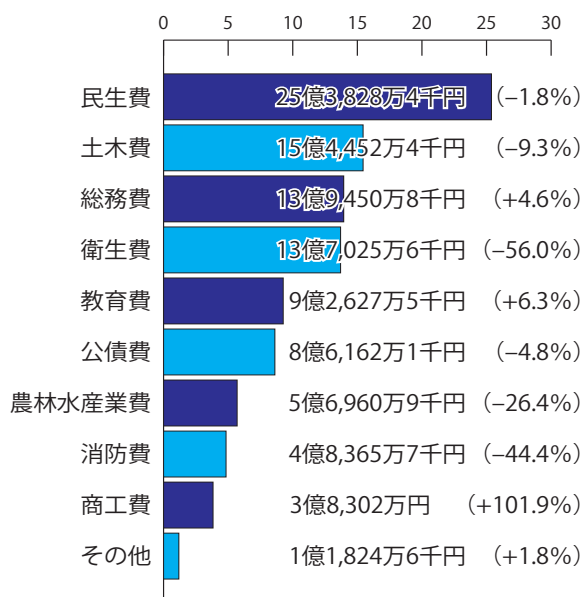
特別会計予算、企業会計予算についても、審議の結果可決となりました。

一 般 会 計

歳入（町に入るお金） （前年度比）



歳出（町から出るお金） （前年度比）



環境センターが完成し、建設に関する地方交付税、町債（町の借入金）、国庫支出金の減と、新型コロナウイルス感染症の影響による町税の減も見込まれている。一方で、町の財政は繰入金でまかなっていることもうかがえる。

環境センターが完成したことによる衛生費、防災行政無線の整備完了による消防費が大幅に減額している。一方で、元気アップ振興券事業により、商工費が倍増となっている予算である。

一般会計の主な事業

事業名	金額
七会地区光ファイバー網整備更新事業	4,459万1千円
コンビニ交付事業（住民票、印鑑証明、税証明のコンビニ交付を行うもの）	306万7千円
放課後児童クラブ施設整備事業 （石塚小学校開放学級、旧常北幼稚園への放課後児童クラブの整備）	6,833万4千円
新型コロナウイルスワクチン接種事業	1億3,848万5千円
一般廃棄物処理施設整備事業（旧ごみ処理施設の解体等）	4億7,700万円
城里町元気アップ振興券事業	1億402万1千円
町営住宅建替事業（町営南団地、米沢団地）	5,680万円

各会計の予算額

会計名	予算額	前年度対比	
一般会計	101億9,000万円	18.2%減	
特別会計等	国民健康保険特別会計（事業勘定）	23億1,497万2千円	2.3%増
	国民健康保険特別会計（施設勘定）	2億3,892万1千円	11.6%増
	後期高齢者医療特別会計	2億5,308万5千円	0.1%増
	介護保険特別会計（保険事業勘定）	24億4,647万円	7.5%増
	介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）	441万7千円	7.2%増
	公共下水道事業特別会計	9億5,194万円	2.7%増
	農業集落排水事業特別会計	3億500万4千円	9.0%増
	水道事業会計	11億5,186万2千円	13.7%減
合計	178億5,667万1千円	10.8%減	

質疑・答弁

予算特別委員会での主な

第1回定例会初日の3月12日、町長から提案された令和3年度城里町予算（7会計）について詳細に審査するため予算特別委員会が設置されました。

予算審査は各議員が広く審議を行うことができるよう、常任委員会ごとの分科会方式により所管分の審査を行いました。各委員会での質疑・答弁等の主なものは次のとおりです。



総務民生常任委員会の審議状況

総務民生常任委員会

総務民生常任委員会は、会期中の3月16日に委員会を開催し、令和3年度一般会計予算の所管分・国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険特別会計の予算について審査しました。審査の結果、委員会の採決は否決となりました。

歳入

(一般会計)

問 光ファイバー芯線使用料の昨年の実績は。

答 NTTの独自参入がされていない桂、七会地区は、町で光ファイバーの整備を行い、桂地区はNTTから1,000万円、七会地区はジェイウェイから110万円の使用料収入がありました。

問 電気自動車急速充電器使用料の昨年実績は。

答 充電1回につき500円で、5回利用されました。

問 個人番号カード交付（マイナンバーカード）の状況は。

答 町内カード交付率は約20%で、県内で下から4番目の交付率です。

問 行政財産使用料の内訳は。

答 指定管理の施設であるホールの湯、直売センターかつら、物産センター山桜の厨房や、それぞれの施設に設置される自動販売機等の使用料、東電とNTTからの敷地使用料です。

(国民健康保険特別会計)

・質疑はありませんでした。
(後期高齢者医療特別会計)

問 後期高齢者医療保険料が、前年度より増えている理由は。

答 後期高齢者医療の対象者が増えたことによるものです。

(介護保険特別会計)

問 令和2年度に、介護給付費準備基金から繰入をした額と、基金の残額は。

答 基金残額は、令和元年末で8,676万6千円であり、令和2年度は基金から5,600万円繰入れし、更に本議会令和2年度補正予算で追加補正しているため、ほぼ使い切る予定です。

歳出

(一般会計)

問 都市交流田植え稲刈り体験補助事業で、田植えを行う場所は決まっているのか。

答 令和2年度はコロナで中止しましたが、令和3年度は、粟区親善交流会と、上入野二区前側土地改良区有志の会から応募がありました。

問 うぐいすの里の収益が38万円しかない中、今後の方性は。

答 840万円かけて管理運営しているが、収入が少ないことから、土地を更地にして返す、若干の手を加えて採算がとれる形にするなどの方向性を、次回の土地の貸借期限までに検討します。

問 物産センター山桜は、昨年も駐車場を増やしているが、また今年も増やすのか。

答 土日は常に満車で、バイクや自転車も最近多いため、駐車場の拡張にご理解を願います。

問 生ごみ処理機等購入費補助の理由は。

答 ごみの減量化のため導入するもので、県内44市町村のうち37市町村で実施しています。

問 町有地管理箇所は、去年からみると増えているのか。

答 石塚、高久地区の管理箇所が増え、草刈りの回数も2回から3回に増やした場所があります。

問 老人保護措置事業の昨年の利用実績と、コロナ禍の中11名分の予算をとっているが足りるのか。

答 令和2年の利用実績は10名だったので、11名分計上しました。

（国民健康保険特別会計）
・質疑はありませんでした。

（後期高齢者医療特別会計）
問 来年度から窓口負担が1割から2割になると言われているが、予算にはどう反映させたのか。

答 今現在、正式に窓口負担が2割になるとの通知を受けていないので、予算には計上していません。

（介護保険特別会計）
問 子どもヘルパー事業の内容は。

答 小中学生が介護の手伝いを学ぶもので、令和2年度は学校でも積極的に参加できず、高齢者との手紙交換の交流のみでした。

教育産業常任委員会

教育産業常任委員会は、会期中の3月17日に委員会を開催し、令和3年度一般会計予算の所管分・公共下水道事業・農業集落排水事業・水道事業会計の予算について審査しました。審査の結果、委員会の採決は可決となりました。



教育産業常任委員会の審議状況

歳入

（一般会計）

問 道路メンテナンス事業補助の内容は。

答 町で管理する橋りょう49橋の点検と修繕計画の策定事業と、長寿命化計画に則って実施する橋りょうの修繕事業の補助金です。

問 原子力・エネルギー教育支援事業補助金の内容は。

答 発電エネルギーに関わる教材の整備として、中学校における電気分解・燃料電池実験機、ボルダ・ダニエル電池実験機それぞれ20台を購入する予定でです。

問 スクールライフサポーター配置事業委託金の内容は。

答 不登校や問題行動の未然防止のために、年間約62日、学校にスクールライフサポーターを配置しているものです。

（公共下水道事業特別会計）
（農業集落排水事業特別会計）
（水道事業会計）
・質疑はありませんでした。

歳出

（一般会計）

問 イノシシの有害駆除をする実施隊員への補助事業というところで、実施隊員の基準は。

答 隊員は、町長が猟友会から推薦された方を実施隊員として委嘱しており、銃免許を持つ方もいれば、わなだけの方もいます。

問 町道除草は年2回行っているのか。

答 基本的には2回行っているが、交差点や危ないところは、都市建設課直営で行ったり、道路維持事業の中で行う予定です。

問 町道18号線道路改良事業（栃越線）の、栃木県茂木町の状況、改良の計画、更に地権者は何人いるのか。

答 用地対象者は3名で、茂木町と事務打ち合わせを行っており、城里町側の改良は2年計画の予定です。

問 建設残土処理場及びストックヤード整備事業で、整備を行う場所はどこか。

答 諮問委員会で示された、常北中学校下の三角グラウンド下の非耕作地です。

問 ふれあいの船事業は昨年中止だったが、令和3年度は中止の時の代替案は考えているのか。

答 令和3年度は7月に実施予定だが、コロナウイルスの状況でどうなるのかわからないため、近隣近県等にバスで移動できる事業を代替案として検討しています。

（公共下水道事業特別会計）
問 公営企業会計に移行するメリット、デメリットは。

答 貸借対照表等の減価償却を新たに加えることで、メリットとして将来の事業継続のため準備金を減価償却で積み立てていくことができ、一方で、デメリットは積み立ての予算がかかることです。

（農業集落排水事業特別会計）
（水道事業会計）
・質疑はありませんでした。

第1回定例会

第1回定例会は、3月12日から22日の11日間の会期で開催し、上遠野町長から専決処分1件・条例改正・制定等12件・契約の締結2件・補正予算7件・当初予算7件・人事案件1件が上程されました。令和3年度一般会計予算については4名の議員から修正案が提出されましたが否決、発議2件を含むその他議案について、すべて原案のとおり可決・同意しました。
また、選挙2件、報告16件がありました。

専決処分

承認

▽専決処分第1号(令和2年度城里町一般会計補正予算第9号)の承認を求めることについて

追加補正額

4,913万2千円

予算総額

153億4,148万4千円

- ・ 新型コロナウイルススワク
- ・ チン接種事業
- ・ 鳥インフルエンザ対策事業
- ・ 元気アップ振興券(第3弾)事業
- ・ 学校感染症対策用品、教職員用図書を購入
- ・ 成人式延期に対する給付金

反対討論

河原井 大介 議員

今回の専決処分は違法であり認められない。議会がどうしても招集出来ないときは、町長決裁で公金を支出する専決も可能であるが、今回は議会を招集する時間的余裕は十分にあつたはずである。

一日あれば招集できる議会を招集せず専決した今回の案件は、町長の独断であり違法である。町長はあまりにも法律の拡大解釈が過ぎる。議会での審議と議決を尊重するよう求める。

条例改正

可決

▽城里町一般職の任期付町費教職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について

(茨城県職員の給与に関する条例が改正されたことに伴い、給料表を改正するもの)

▽城里町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

(再任用職員の補職名を追加し、等級別基準職務表の一部を改正するもの)

▽城里町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

(新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、新型コロナウイルス感染症の定義を改正するもの)

▽城里町介護保険条例の一部を改正する条例について

(城里町第8期介護保険事業計画に基づき、介護保険料を改正するもの)

▽城里町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について

(指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令が公布されたことに伴い、事業所における感染症、虐待及びハラスメント防止対策等の規定を追加するもの)



▽**城里町指定介護予防支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について**
 (指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令が公布されたことに伴い、事業所における感染症虐待及びハラスメント防止対策等の規定を追加するもの)

▽**城里町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について**
 (指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令が公布されたことに伴い、事業所における感染症、虐待及びハラスメント防止対策等の規定を追加するもの)

▽**城里町土地開発事業の適正化に関する条例の一部を改正する条例について**
 (開発適用面積を0.1ヘクタールから0.2ヘクタールに条件を変更するもの)

▽**城里町議会議員選挙及び城里町長選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について**
 (公職選挙法の一部を改正する法律が公布され、町村の選挙における選挙活動の公費負担が拡大されたことによるもの)

▽**城里町黒澤止幾基金条例の制定について**
 (黒澤止幾顕彰及び黒澤止幾生家史跡の保存、整備、活用を行うことを目的とする寄附金運用を図るため、基金を設置するため制定するもの)



反対討論

藤咲 美生子 議員

町の広報誌で、町長と湯浅由三氏との対談が載っており、湯浅氏著書の「黒澤止幾子伝と渾沌」で、止幾は「時代に創られた、フェイクである」との言葉に町長も同調している。

その本の中で、城里学ぶつくを読んだ当時小学校6年生の女の子が「私も黒澤止幾みたいな女性になりたいです」と感想を述べており、今回の広報での2人の対談での町長の姿勢は、小学校児童の夢や憧れを打ち砕くものに他ならない。以上の理由により、止幾生家を保存する基金設置には反対である。

▽**合併まちづくり計画「城里町建設計画」の変更に**
 ついて
 (東日本大震災等に伴う合併市町村に係る地方債の特例に関する法律の一部を改正する法律が施行され、合併特例債の発行可能期間が延長されたことに伴い、城里町建設計画を変更するもの)

契約の締結

可決

▽**令和2年度環境センター解体撤去工事請負契約の締結について**
 工事場所 環境センター
 契約の金額 2億7,170万円
 契約の相手方 東京都豊島区長崎五丁目1番34号
 西武建設株式会社
 東京支店

契約方法

特殊指定競争入札

▽令和2年度常北小児童ク

ラブ新築工事請負契約の

締結について

工事場所

常北小児童クラブ

契約の金額

6, 177万6千円

契約の相手方

水戸市常磐町2丁目3番

17号

株式会社 関根工務店

契約方法

一般競争入札

▽令和2年度城里町国民健

康保険特別会計補正予算

(第3号)について

(事業勘定)

減額補正額

701万2千円

予算総額

24億1, 972万2千円

(施設勘定)

減額補正額

697万7千円

予算総額

2億630万2千円

▽令和2年度城里町後期高

齢者医療特別会計補正予

算(第2号)について

減額補正額

1, 025万9千円

予算総額

2億4, 271万5千円

▽令和2年度城里町介護保

険特別会計補正予算(第

3号)について

(保険事業勘定)

追加補正額

146億7, 861万3千円

6億6, 287万1千円

減額補正額

ついて

▽令和2年度城里町一般会

計補正予算(第10号)に

ついて

6億6, 287万1千円

予算総額

146億7, 861万3千円

予算総額

23億5, 786万1千円

▽令和2年度城里町公共下

水道事業特別会計補正予

算(第4号)について

減額補正額

1, 099万7千円

予算総額

9億5, 135万4千円

▽令和2年度城里町農業集

落排水事業特別会計補正

予算(第4号)について

減額補正額

496万8千円

予算総額

2億7, 915万2千円

▽令和2年度城里町水道事

業会計補正予算(第3号)

について

減額補正額

816万4千円

予算総額

7億3, 918万2千円

(保険事業勘定)

追加補正額

7, 634万6千円

城里町議会の本会議を見てみませんか

城里町議会では、本会議の録画した映像データを

You Tubeで配信しています。

城里町公式ホームページ トップページから



議会事務局

をクリック⇒

議会録画映像

をクリック

また、本会議の生中継配信を始めました。

会期中のみ、ご覧いただけます。

議会事務局

をクリック⇒

議会生中継

をクリック



当初予算

否決

▽令和3年度城里町一般会計予算に対する修正案
(4名の議員より修正案が提出され、否決)

可決

▽令和3年度城里町一般会計予算について

▽令和3年度城里町国民健康保険特別会計予算について

▽令和3年度城里町後期高齢者医療特別会計予算について

▽令和3年度城里町介護保険特別会計予算について

▽令和3年度城里町公共下水道事業特別会計予算について

▽令和3年度城里町農業集落排水事業特別会計予算について

▽令和3年度城里町水道事業会計予算について

令和3年度予算については、P2参照

人事

同意

▽城里町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

次の方の任命に同意しました。

長山 透(上阿野沢)
令和3年3月26日から
令和7年3月25日

選挙

▽城里町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について

任期満了に伴い、次の方

が当選しました。
選挙管理委員当選人

加藤木 賢(孫根)
田上 勤(石塚)
羽根石 久男(塩子)
園部 良治(上入野)

補充員

和田 寿美雄(阿波山)
町井 一男(上古内)
金長 典子(石塚)
卜部 壽(小勝)
令和3年3月25日から
4年間

▽茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について

任期満了に伴い、次の議員が当選しました。

当選人
小林 祥宏
任期
令和3年3月20日から
2年間

発議

可決

▽城里町議会会議規則の一部を改正する規則について

(ペーパーレスになるタブレットに対応すべく、禁止する携帯品のうち写真機及び録音機の類を削除するもの)

猿田正純 議員
水戸地方農業共済事務組合議長就任

3月25日水戸地方農業共済事務組合第1回定例会において、猿田正純議員が議長に選任されました。



車いすでの傍聴も出来ます。

傍聴者報告

第1回定例会(3月12日~22日まで開催) 13人
なお、コロナウイルス感染拡大防止のため、傍聴人の定数を1日あたり15名とさせていただきます。

次回の定例会は6月8日を予定しております。

日程など詳しいことは議会事務局またはホームページでご確認ください。
TEL.029-288-3111(内線302) <https://www.town.shirosato.lg.jp>

発議 第2号

杉山清議員に対する議員辞職勧告決議について

杉山議員に3回目の辞職勧告決議

賛成
10

対

反対
2

可決

去る3月8日、笠間署が名誉棄損で杉山清議員を水戸地検に書類送致致しました。インターネット上で他人の誹謗中傷を書き込んだという、人として一番やってはいけない事です。この件で、小坏前議長との民事訴訟では約145万円の支払いの判決が出ております。

杉山議員は以前、議員活動や議員の倫理に対して大変厳しい方でありました。町の行事に議員が欠席した場合、更には議場での議員の発言に対し、厳しく苦言を呈しておりました。しかし、令和2年6月定例会は全員協議会から欠席し、最終日だけ出席しましたが途中、早退。その後、9月定例会、10月の戦没者慰霊祭、11月の臨時会、12月の定例会、そして、今回の令和3年第1回定例会の全員協議会、本議会初日、一般質問日と長期にわたり欠席が続いております。

議員が議会を欠席するときは、欠席届を提出する決まりになっていますがそれすら出されておらず、先日3月17日の予算特別委員会に出席し、過去に遡り欠席届を出したようですが、会議規則には「その理由を付け、当日の開議時刻までに議長に届け出なければならない。」となっています。普通であれば、多少遅れても仕方のない事だと思われそうですが、今までの杉山議員は、他の議員が欠席すると、届け出が無いと激しく非難しており、医者診断書まで求めていた事実があります。これでは、他人に厳しく、自身に対して大変甘いという身勝手な人物であると言えません。

また、この長期欠席中も議員報酬は支給され続けておりましたが、この報酬は制度上、止めることは出来ません。議会を欠席しても議員報酬をもらい続けていた事に、住民からの異論の声も多数届いております。

さらに、このインターネットでの誹謗中傷はまさに時事問題です。3月10日の衆議院法務委員会においても、茨城6区選出の自民党の国光文乃議員が、インターネットの誹謗中傷に対して加害者を処罰する刑法について時代に合った見直しを求めています。加害者の処罰に該当する侮辱罪や名誉棄損罪は明治時代から変わっていない事から、今の時代に合った形で見直してほしいと厳罰化を求めたとの事です。

本来、この種の案件は懲罰委員会を立ち上げ懲罰を付するところですが、我々、議会議員は選挙で選ばれた公人であり、町民の見本となるべき立場です。懲罰を与える、受けたと言った事ではなく、自らが自分の犯した罪の重大さを認識し、自ら議員を辞職するよう求めここに決議します。

令和3年3月22日

茨城県東茨城郡城里町議会

- 提出者**

阿久津則男 議員
- 賛同者**

小坏 孝 議員
河原井大介 議員
- 三村 孝信 議員
蘭部 一 議員
猿田 正純 議員
加藤木 直 議員

審議した議案と各議員の賛否

○は賛成、×は反対、退は退席、-は欠席、※は除斥の対象（自己の一身上に関する事件については、議事に参与できないこと）による退席

議案番号等	議案名等	賛否数		議 員 名													
		賛成	反対	桜井和子	加藤木直	猿田正純	藤咲美美子	片岡藏之	蘭部一	三村孝信	河原井大介	阿久津則男	小林祥宏	杉山清	鯉淵秀雄	小坏孝	関誠一郎
■第1回定例会（令和3年3月12日～22日）																	
承認第1号	専決処分第1号（令和2年度城里町一般会計補正予算第9号）の承認を求めることについて	8	5	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	×	議長のため採決に加わっていない
議案第1号	城里町一般職の任期付町費教職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第2号	城里町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

審議した議案と各議員の賛否

○は賛成、×は反対、退は退席、－は欠席、※は除斥の対象（自己の一身上に関する事件については、議事に参与できないこと）による退席

議案番号等	議案名等	賛否数		議 員 名													
		賛成	反対	桜井和子	加藤木直	猿田正純	藤咲美美子	片岡藏之	園部一	三村孝信	河原井大介	阿久津則男	小林祥宏	杉山清	鯉淵秀雄	小坪孝	関誠一郎
議案第3号	城里町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	城里町介護保険条例の一部を改正する条例について	12	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第5号	城里町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第6号	城里町指定介護予防支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第7号	城里町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第8号	城里町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第9号	城里町土地開発事業の適正化に関する条例の一部を改正する条例について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第10号	城里町議会議員選挙及び城里町長選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について	12	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第11号	城里町黒澤止幾基金条例の制定について	7	6	○	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	×	
議案第12号	合併まちづくり計画「城里町建設計画」の変更について	9	4	○	×	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	×	
議案第13号	令和2年度環境センター解体撤去工事請負契約の締結について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第14号	令和2年度常北小児童クラブ新築工事請負契約の締結について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第15号	令和2年度城里町一般会計補正予算(第10号)について	9	4	○	×	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	×	
議案第16号	令和2年度城里町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	12	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第17号	令和2年度城里町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	12	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第18号	令和2年度城里町介護保険特別会計補正予算(第3号)について	11	2	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
議案第19号	令和2年度城里町公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)について	12	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長のため採決に加わっていない

審議した議案と各議員の賛否

○は賛成、×は反対、退は退席、－は欠席、※は除斥の対象（自己の一身上に関する事件については、議事に参与できないこと）による退席

議案番号等	議案名等	賛否数		議 員 名														
		賛成	反対	桜井和子	加藤木直	猿田正純	藤咲美美子	片岡藏之	菌部一	三村孝信	河原井大介	阿久津則男	小林祥宏	杉山清	鯉淵秀雄	小坪孝	関誠一郎	
議案第20号	令和2年度城里町農業集落排水事業特別会計補正予算(第4号)について	12	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第21号	令和2年度城里町水道事業会計補正予算(第3号)について	12	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第22号	令和3年度城里町一般会計予算に対する修正動議	6	7	×	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×	○		
議案第22号	令和3年度城里町一般会計予算について	7	6	○	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	×		
議案第23号	令和3年度城里町国民健康保険特別会計予算について	12	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第24号	令和3年度城里町後期高齢者医療特別会計予算について	12	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第25号	令和3年度城里町介護保険特別会計予算について	10	3	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×		
議案第26号	令和3年度城里町公共下水道事業特別会計予算について	12	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第27号	令和3年度城里町農業集落排水事業特別会計予算について	12	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第28号	令和3年度城里町水道事業会計予算について	12	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第29号	城里町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
発議第1号	城里町議会会議規則の一部を改正する規則について	12	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
発議第2号	杉山清議員に対する議員辞職勧告決議について	10	2	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	※	×	○		

議会の動き

全国町村議会議長会より自治功労者表彰を受賞



河原井 大介 議員

茨城県町村議会議長会から
議員在職15年以上
河原井 大介 議員

全国町村議会議長会理事会の総会において、永年にわたり地方自治の振興と発展に寄与された功績により、受賞されました。



一般質問

町政を問う

今回4名が質問し、
その要約を掲載しました。

藤 咲 芙美子 議員 …………… 14

1. 新型コロナウイルスの感染防止策について
2. 補聴器補助について
3. 子育て支援のため国民健康保険の均等割り軽減を
4. コロナ禍支援に完納要件は逆効果

桜 井 和 子 議員 …………… 15

1. 高齢化対策として
2. 少子化対策として
3. 新ごみ処理施設について

加藤木 直 議員 …………… 16

1. 男女共同参画基本計画について
2. 請願、陳情等の処理状況
3. 公用車の運用全般

河原井 大 介 議員 …………… 17

1. 城里町の財政状況について
2. 企業誘致について
3. 環境センターについて

☐次ページからの、顔写真下のQRコードをスマートフォンなどで読み込むと、一般質問時の動画が視聴できます。



🌸「町政を問う」の掲載記事は、質問者本人の寄稿によるものです。

新型コロナウイルスの感染防止策について



藤咲 芙美子 議員

《健康保険課長》ワクチン接種は、4月末か5月からになる



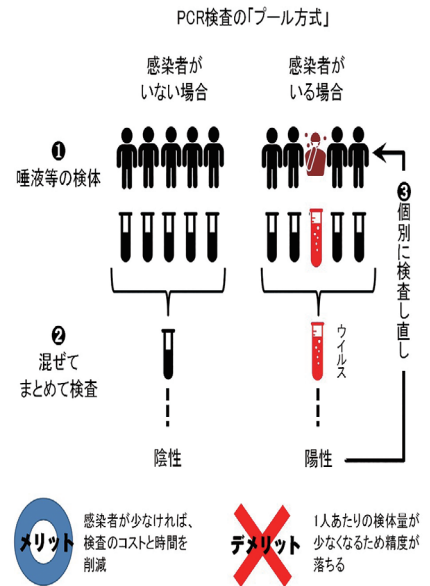
藤咲 新型コロナウイルスの無症状者を把握するためにPCR検査が必要ではないか。ワクチンが社会全体で効果が出るには時間がかかる。

健康保険課長 PCR検査は発熱症状のある人や濃厚接触者等が対象だ。クラスターはPCR検査で、未然に察知することはできない。ワクチン接種は4月末か5月からになる。

藤咲 先ごろの知事会見でも、ワクチンが来る前に第4波の危険があるとのこと。無症状者が感染を拡大してしまうのが新型コロナウイルスの特徴。PCR検査も、プール方式だと経費も安く済む。

健康保険課長 ワクチン接種に力を注いでいるが、国県からの補助の活用も検討したい。

補聴器補助について



《長寿応援課長》町として、検討を深めたい

藤咲 聴覚のおとろえは、ひきこもり、孤立、認知症の危機を招く。町として補聴器の購入に補助が必要なのではないか。

長寿応援課長 現在は障害者手帳交付者が対象である。公的補助とした場合、健常者の理解が得られるか大切と考

藤咲 認知症になる前の対策が必要だ。眼鏡とちがって補聴器は高価だ。だからこそ補助が必要だ。

長寿応援課長 町として、検討をさらに深めたい。



補聴器

子育て支援のための国民健康保険の均等割り軽減を

《町長》令和4年度から軽減が実施される

藤咲 国保の運営が国庫補助金の激減によって困難に直面している。それを収入の低い人に負担を負わせるのは不公平だ。ましてや国保の均等割りには、子育て世帯を直撃している。

町長 健康保険法の改正案で、子どもの均等割りは、子育て世帯を直撃している。

健康保険課長 ご指摘の対象者に、財政支援を実施する。

藤咲 改正による国の負担は2分の1だけだ。特に女性のひとり親に対する支援は、考慮されるべき。

《まちづくり戦略課長》制限を設けることは必要

藤咲 県は新型コロナウイルス感染症対策としてアマビエちゃん導入を勧めているが、その際完納証明の添付は必要なのではないか。

まちづくり戦略課長 町独自に感染予防に取り

町長 組む事業者に支援金5万円を交付している。給付対象者は滞納がない事を要件としている。制限を設けることは、公平性の確保のため、必要である。

コロナ禍支援に完納要件は逆効果

《まちづくり戦略課長》制限を設けることは必要

藤咲 県は新型コロナウイルス感染症対策としてアマビエちゃん導入を勧めているが、その際完納証明の添付は必要なのではないか。

まちづくり戦略課長 町独自に感染予防に取り



さくらい かずこ 議員
桜井 和子

高齢化対策として

《まちづくり戦略課長》運行の形態等を前向きに検討していく



桜井 高齢者が病院に行く足の確保で

苦勞する事のないよう、病院限定でデマンドタクシーを町外へ運行できないか。町長 社会福祉協議会で、安価な福祉有償移送のサービスを行っている。

まちづくり戦略課長 総合

計画アンケートで、特に高齢者の方から交通手段が不便との意見があり、町でも様々な事例が生じている事も、承知している。どのような方法がいいのか、財政的な面、運行の形態等を前向きに検討していく。

少子化対策として

《教育長》

ランドセルの無償配布は、今後の検討課題

桜井 入学準備金は10万円近くになっている。ひとり親家庭やコロナ禍で収入減になっている家庭には負担が大きい。入学祝として、ランドセルの無償配布はできないか。

教育長 令和元年10月にアンケート調査を実施した結果、ランドセルの無償配布について賛成84%、

反対13%、どちらとも言えないが3%だった。県内の13市町村でランドセルを支給している。今後の検討課題としていく。



新ごみ処理施設について

《町民課長》

ごみの分別は、令和5年度から本格導入

桜井 新ごみ処理施設のごみの分別は、いつから変わるのか。

町民課長 令和4年度

に住民説明会やモデル地区等の試験回収を実施し、令和5年度からの本格導入を検討している。

桜井 どのように変わるのか。

町民課長 布類とプラスチック容器包装等を追加し、資源化率の向上を図る。

収集の変更として、紙類を年4回から月1回、プラスチック類を月2回、布類を月1回に変更することも検討している。

各地区での説明会を実施し、広報誌、回覧、チラシ等で周知する。

桜井 二酸化炭素削減につながるごみ袋の改善も、必要ではないか。

町民課長 環境関連のニュース等でも取り上げられ、大きな社会問題になっている。町民の意識の高揚等も含めて検討していく。



男女共同参画基本計画について



かとうぎ だだし 議員
加藤木 直

《総務課長》第4次計画の策定は、アンケート調査を行う



加藤木 男女共同参画基本計画の、実績と成果を伺う。

総務課長 人権尊重と男女平等の意識づくりとして、チラシやポスターを公共機関に設置し、町ホームページなどで啓発を行った。また、多様な考えや生き方をテーマとした映画上映会の開催、家族経営協定は40世帯が締結している。各事業所へは、町広報誌等への記事掲載により、啓発活動を行っている。

加藤木 次の第4次計画策定は、何をメインに計画するのか。

総務課長 男女共同参画は、一人一人の意識の問題だ。アンケート調査を行い、どこに重点を置くべきか考え決定したい。

加藤木 しっかりとしたビジョンを持った、実現可能な計画を願う。



請願、陳情等の処理状況

《町長》

職員手当等について、干渉しないほうがお互いのため

加藤木 過去3年の請願、陳情、発議の処理対応について伺う。

町長 議員内部の役職手当や執行部内部の職員手当等の人事給与について、干渉しない方がお互いのために良いのではないかと、舗装修繕工事を行った。今後、県と連携し対応していきたい。

都市建設課長 ビーライン早期開通の陳情は、県に要望活動をを行い、現在改良工事が行われている。

町民課長 信号機設置と横断歩道の整備を求めると、警察署に要望を行い、申請者へも書面報告済みである。

加藤木 公平さに欠ける。設定の仕方、考え方が間違っているのではないかと、政治的議論をするべきではない。

公用車の運用全般

《財務課長》

《ドライブレコーダーを新車に導入》

加藤木 安全運転管理者、副安全管理者の選任はしているのか。

総務課長 事業所ごとに選任している。

加藤木 公用車管理規定に副安全管理者について示されていないので、道交法に沿って整備された

加藤木 安全運転管理者、副安全管理者の選任はしているのか。

財務課長 今後は、新車購入の際には全ての車両に導入する方向で進める。

加藤木 管理職手当の不公平を是正する議員発議の、対応を伺う。

町長 議員内部の役職手当や執行部内部の職員手当等の人事給与について、干渉しない方がお互いのために良いのではないかと、舗装修繕工事を行った。今後、県と連携し対応していきたい。



総務課長 管理職の職務にに応じて適正に反映している。

加藤木 全会一致で決まったものであり、尊重して頂きたい。議会と執行部は両輪ではないか。

城里町の財政状況について



かわら い だいすけ
河原井 大介 議員



《財務課長》令和2年度から、交付税が減る

河原井 地方交付税が、令和元年度に合併の算定替えの最終年度となったが、交付税にどのような影響があるか。

財務課長 今まで国は合併三町村ごとに交付税を算定していたが、令和2年度からは、町ひとつとして算定することにより、地方交付税が減る。

河原井 広報しるさとで、城里町の財政状況についてコラム掲載しているが、財務課は、記事内容を把握していたのか。

財務課長 財務課では関与せず、町長作成の記事である。

河原井 町長コラムで、町の一人当たりの交付税額は約20万で国から手厚い支援を受けていると記載されているが、交付税は過疎地域に、手

厚く交付されるので、城里町の財政状況が悪いことを意味する。

町長は令和元年度の将来負担比率は59%で問題ないとPRしているが私の試算では、令和2年度が約106%、令和3年度は約147%になる。借金が増え基金が減っている財政を、どう考えているのか。

町長 基金が減ったというのが公共施設整備基金と国民健康保険の基金も積み上げており、特別会計を含めた基金額で見て欲しい。

河原井 町財政は、中長期的にみると危機的状況。貯金を特別会計も入れた総額で見れば大丈夫と言うが、国民健康保険等の貯金は自由に使えない。唯一自由に

なる貯金は財政調整基金だが、残額22億円で今のペースでは三年で枯渇する。

広報誌に、都合の良いことばかり書かないよう現に慎んで欲しい。

町長 コロナ対策で忙しく、誘致活動はしていない。コロナワクチン接種後に検討する。



企業誘致について

《町長》

《コロナワクチン接種後に検討》

河原井 企業、医療機関の誘致は、どのような取り組みを行っているか。

町長 コロナ対策で忙しく、誘致活動はしていない。コロナワクチン接種後に検討する。

環境センターについて

《町民課長》跡地に不燃ゴミ処理施設を予定している

河原井 環境センターの解体工事、及び鳥インフルエンザ焼却処分について伺う。

町民課長 解体工事は、令和2年11月9日に公募し、令和3年1月22日に入札。西武建設(株)が2億7千170万円で落札し、令和3年

3月の終了を目指す。

その跡地に建設する不燃ゴミ処理施設は、令和3年2月1日に入札参加募集をし、2月22日に締め切ったが、1社しか応募が無く中止し、条件を緩和し3月8日に再募集をした。入札は7月初旬予定であり、臨時議会をお願いすると思う。完成は令和5年3月予定。

河原井 ワクチン接種担当は健康保険課であり、企業誘致担当課ではない。コロナ対策は重要だが企業誘致は町長公約であり、最優先課題である。早急に始めることを提言する。

鳥インフルの件は、焼却は県主導であり環境センターのごみ量に対する鳥の混焼率が3%と少ないから焼却依頼は無く、防護服や粗大ごみなどその他のごみ焼却を担当した。



どうなった？一般質問のその後

過去に議員が行った一般質問が、その後、町政にどう活かされたのか追跡調査をした。

不要看板の撤去について

(令和2年12月)

質問

町内を歩くと老朽化したもの、倒れそうな不要看板等が見受けられるが、整備撤去してはどうか。

少子化対策として

(令和3年3月)

平成30年9月に続いて質問するが、入学祝としてランドセルの無償配布はできないか。

区長、自治長からも管理不全看板の情報を頂きながら適切に対応したい

答弁

老朽化、劣化した案内板や看板は、周辺環境への悪影響も懸念される。

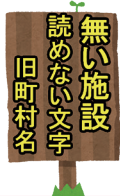
令和元年10月に保護者アンケートを実施しました

ランドセルの無償配布について、84%が賛成、13%が反対でした。

現在の状況は、こうなっています

新年度の区長会議にて区長・自治会長に情報提供のお願いをして、適正管理に努めていく

看板等は、これまで担当各課局で管理してきました。ご指摘を踏まえ、町内に設置された看板類の調査把握を行っております。



今後の検討課題としていく

無償配布については、長所や短所、保護者等の考えがあることから、県内の先事例の調査や学校保護者の皆様の意見を参考にしながら検討していく。



編集後記

昨年発生した新型コロナウイルスにより、私たちの生活は大きく変わりました。パンデミック、ロックダウンなど聞きなれない言葉が飛び交う中、緊急事態宣言が出され、あれから一年。コロナ禍にあつて「できなかったこと、失ったこと」に目が行きがちですがオンラインという手段で、普段会えない友人達とも繋がりが励ましあえた事、家族や日頃からの人とのつながりがどれほど大切か改めて気付いた事など得たものもありました。

収束する日は必ず訪れます。正しく恐れ、希望をもって前向きに日常生活を送っていきたいと思います。コロナの一日も早い収束を祈るとともに、今春入学、進学、就職など新しい道に進まれた皆さんに心からのエールを送ります。

議会広報委員会

- | | | |
|------|-------|-------|
| 委員長 | 藤 咲 | 桜井 和子 |
| 副委員長 | 藤 美子 | 桜井 和子 |
| 委員 | 河原 大和 | 三村 正純 |
| | 猿田 孝信 | 加藤 直 |